

SYMPHONY



121 号令和 3 年 11 月 1 日
社会福祉法人 七恵会
第三長上苑 発行

直接面会を再開して

静岡県内の新型コロナウイルスによる感染者が、報道されているように減少傾向になってきており、県で判断している感染警戒レベルは2（10月22日現在）まで下がりました。今後も感染予防には十分に気をつけていかなければなりません、感染対策の規制を緩和する動きが徐々に進められています。

そのため、当法人でも入居者の皆様の生活の質の向上を考慮し、国の感染に対する規制緩和の基準に基づき、10月4日から県内在住のご家族様だけの直接面会を開始いたしました。

ご家族様からは、直接会って様子がわかる喜びと、入居者の皆様も、ご家族様と会えることを楽しみにされています。

11月1日（月）からは、県外在住のご家族様も直接面会を実施してまいります。大変申し訳ありませんが、一部条件をつけて下記の内容で対応させていただきます。この先、徐々にでも通常の面会ができるよう、感染の状況などに鑑み検討を重ね、入居者の皆様、ご家族様に納得できるような対応をとっていく所存です。

これからの季節は、インフルエンザ、ノロウイルスなど感染症の流行期に入ります。私たち職員も万全の感染対策を講じて入居者の皆様に安心してお過ごしいただけるよう努めてまいりますので皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

記

【県外在住のご家族様の面会について】

- ・開始日時 11月1日（月）からの月曜日～金曜日 9：00～15：00
- ・面会人数 3名まで ワクチンを2回接種後、2週間以上経過している方（証明書が必要）
- ・面会場所 1階ホールにて15分以内
- ・その他 事前の予約が必要となります。不明な点等ございましたら、気軽に電話で施設までお尋ねください。
- ・ご注意 静岡県が外出回避・訪問自粛を発している地域である宮城県、石川県の在住の方の面会は、ご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

お知らせ



・清掃などで使用するボロ布が不足しています。着なくなったTシャツ、トレーナー、タオルなどございましたら、施設へご寄付いただきますようお願い致します。

第三長上苑

第三長上苑 TEL 053-411-1133

入居者様の検診を終えて 職員による検食

10月6日（水）に全入居者様の健康診断を実施しました。診断結果は郵送いたします。

なお結果については嘱託医である坂の上ファミリークリニックの医師が確認し、必要であれば検査や病院の紹介など対応をさせていただきます。

その他、ご不明な点など気軽にお尋ねください

第二・第三長上苑では、職員が入居者様に提供されるものと同じ食事を食べる「検食」を行なっています。

厨房では入居者様が食べやすく、見た目も美しい料理を提供してきていますが、毎日配膳している職員が食べてみることで、味や見た目だけでなく器などについても意見が出され、普段厨房では気づかないことにも気づきができるようになっていきます。

より質の高い食事を提供できるように施設全体で取り組んでまいります。



厨房の食に対する思い

毎日入居者の皆様に、心のこもった食事を作っている厨房の皆さんの技術と優しい心遣いを紹介します。

すべてを紹介するスペースはないので、ほんの一例を挙げてみます。入居者の皆様に一番人気のあるお寿司ですが、まずご飯は水分を多めに、お米の粒を柔らかく炊き上げます。握る際にも、お米とお米の間に空気が入るよう優しく握ります。穴子は一つひとつたれをのせて、実際の感じを出しています。鮪は筋の少ない赤身を厳選し、それでも筋はあるので入居者様が召し上がった時に、噛み切れなかったり、喉に引っかかることがあるかもしれません。そこで「隠し包丁」を入れ筋を切っています。また海苔も喉や口の中に張り付いてもいけないので、卵としゃりを海苔で巻くのではなく、細かく切った海苔をのせ、巻いているように見せているのです。まさに職人技です。こうした手間のかかる作業を丁寧に行なって入居者の皆様に安全で美味しく、しかも見た目も美しい料理を届けてくださっています。

厨房の皆さんの、食に対する思いのこもった素晴らしい仕事に感謝です。



11月のお食事

秋も深まり食べ物が美味しい季節になりました。

今月は決まった行事食のメニューを設けず、秋を代表する食材を使った献立をお届け致します。

秋を代表する食材といえば、さば、ぶり、鮭、さつまいも、きのこ、カボチャ、果物も美味しいものがたくさんあります。本当に数えたらきりがありません。

それら旬の食材を使って、うどん、シチューなどのあったかメニューはもちろん、厨房の皆さんが、どんな美味しい料理を作ってくれるかとても楽しみです。

旬の食材と心と体を温める料理で、冬を乗り越える体力をつけていただきます。



10月の出来事

10月に第三長上苑で行なった行事を紹介いたします。

入居者の誕生日会を兼ねて、ご本人の希望でお寿司を提供致しました。厨房の調理師さんをお願いして、お寿司のネタに隠し包丁を入れるなど安全に配慮するとともに、調理師さんも正装をし、お品書きを作るなど雰囲気も大切にして、美味しく召し上がっていただき、とても喜んでいらっしゃいました。

5月には「ジャガイモ掘り」を行ないましたが、10月は「サツマイモ掘り」を行ないました。深めのプランターに植えたサツマイモが見事に育っていました。

戦中戦後の食糧難の時期を経験してこられた世代の入居者様にとっては、サツマイモは特別なもののようです。

「蒸かした芋を薄く切って、天日に干して干し芋を作ったね。」

「食べるものがなくて、干せる前に食べちゃったよお。」

「昔の芋は、もっとパサパサしてたよ。今の芋は甘くておいしいね。」

「焚火で焼き芋を作ったけど、今は焚火を見ないね。」

いつもは無口な方も、饒舌になっていろいろなことを話してくださいました。

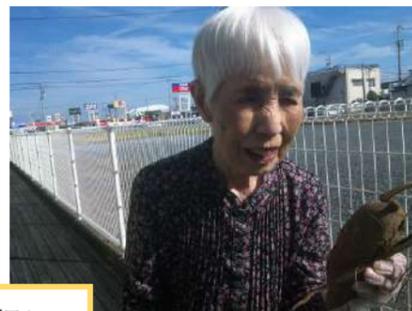
収穫したサツマイモは入居者様の食形態に合わせ調理をして、おやつとして提供させていただきました。

「久しぶりに畑仕事をしたら疲れたよ。お芋も美味しいね。」

食べる楽しさと収穫の楽しさは別のようなようです。



お寿司企画



芋掘り



衆院選 期日前投票実施



衆議院解散に伴う衆議院議員選挙が10月30日に

行われ、それに先立ち第三長上苑でも10月22日(金)1階のホールに投票所を設け選挙管理委員会から立会人を招き、第三長上苑では入居者の皆様の体調や意向を考慮し、12名の入居者様が規則に則り期日前投票を行ないました。

「学校か区役所へ行かなくても、ここでできるんだねえ。」

「誰に入れりゃいいかわからんよお。知らん名前ばかりだね。」

と、悩んでいる様子でしたが、

「優しそうな顔してるで、この人に入れようかなあ。」

「コロナで子どもらが来れんで、早くコロナを抑えてほしいね。」

「地震や台風が来ても、安心して暮らせるようにしてくれるといいね。」

「年寄りを大事にしてほしいが、若い衆に負担がかからんように考えてほしいよ。」

こうした入居者様の声が国政に届き、国民にとって優しく豊かな生活を送ることのできる社会にしてほしいと思います。

食洗機の交換



10月1日、優ユニットの食洗機を交換いたしました。

一般家庭の食洗機に比べ使用頻度が高いため劣化が早く進み、部品の摩耗等で洗浄力が落ちてきました。

食器、お箸、スプーンなど入居者様が、直接口にされるものを洗う機械なので、洗浄力の低下は心配です。上司に具申したところ、

「入居者の皆様に何かあってはいけない。」

とのことで、買い替えをいたしました。節水、省電力、そして洗浄力も大きくアップしました。

入居者様に安心して、食事をしていただけるよう努めてまいります。

11月の行事予定

日	曜日	時間	内容
2	火	16:00	栄養部署会議
2	火	16:10	働き方改革部
5	金	未定	実践報告会中田地区予選
5	金	15:30	フラワーアレンジメント
5	金	14:00	天王病院 回診
8	月	15:30	理美容
9	火	16:10	職場環境改善委員会
11	木	15:00	経口維持会議・口腔ケア会議
15	月	未定	体重測定
15	月	16:10	認知症ケア委員会
18	火	未定	坂の上 FCL 回診
16	火	10:30	防災訓練
17	水	10:00	運営推進会議
19	金	14:10	天王病院 回診
22	月	16:10	ライフサポート委員会
25	木	11:00	入所判定会
26	金	10:00	自動車文庫
26	金	16:10	リスク委員会

赤えんぴつ

今回は、食欲の秋にちなんで『食』に関する記事を集めてみました。

私たちにとって食べることは大きな楽しみです。しかし施設に入居されている皆様は、簡単に出かけて好きなものを食べるということも、なかなか叶いません。そこで第三長上苑では、食べる楽しみを重要なことと考えさまざまな企画を行なっています。外出ができない現在の状況では、せめて出前を取ったり、施設内で雰囲気を盛り上げて楽しく食事を召し上がっていただく事が入居者様の喜びにつながるのだと思い工夫をこらしています。

『食』に限らず楽しく豊かな毎日を過ごしていただけるよう職員一同、努めてまいります。